

### 《女川原子力発電所2号機の原子炉施設保安規定変更認可をいただきました》

当社は、2月15日、女川原子力発電所2号機の新規制基準の適合性に係る「原子炉施設保安規定変更認可申請」について、原子力規制委員会から認可をいただきました。これにより、新規制基準適合性審査については全て許認可を得たこととなります。当発電所としましては、現在進めている安全対策工事について、11月の完了に向けて全力で取り組むとともに、地域の皆さまからのご理解をいただきながら、早期の再稼働に向け着実に準備を進めてまいります。

#### 《新規制基準適合性審査に係るこれまでの流れ》

- 2013年12月27日 原子炉設置変更許可申請※1  
 工事計画認可申請※2  
 原子炉施設保安規定変更認可申請※3
- 2020年 2月26日 原子炉設置変更の許可
- 2021年12月23日 工事計画の認可
- 2023年 2月15日 原子炉施設保安規定変更の認可 ←今回

※1 原子炉設置に係る基本設計および体制の整備などの基本方針に係るもの  
 ※2 原子炉施設の詳細設計に係るもの  
 ※3 運転管理、手順、体制などの原子炉施設の運用に係るもの



### 《低レベル放射性廃棄物を輸送しました》

2月10日から14日にかけて、当発電所で保管・管理していた低レベル放射性廃棄物を、日本原燃株式会社六ヶ所低レベル放射性廃棄物埋設センター（青森県）へ海上輸送しました。

放射性廃棄物は「高レベル放射性廃棄物※」と「低レベル放射性廃棄物」に分類されます。原子力発電所で発生するほとんどは放射能レベルの低い「低レベル放射性廃棄物」に分類され、発電所の設備点検などで発生した金属類、プラスチック類やペーパータオル、作業着などもこれにあたります。今回はそれらのうち金属類やプラスチック類などを分別・切断・圧縮処理し、ドラム缶に収納した後、モルタルで固型化した「充填固化体」を296本輸送しました。

※発電に使い終わった使用済燃料を再処理する際に発生する核分裂生成物を含んだ強い放射能を持つ放射性廃棄物などのこと。

#### 輸送作業の様子



充填固化体を専用の輸送容器に収納し、容器表面の放射線量などを検査。



運搬船の船載クレーンで、輸送容器を積み込み。



運搬にあたっての各種点検を行ったのち、海上運搬。

日本原燃株式会社  
 六ヶ所低レベル  
 放射性廃棄物  
 埋設センターへ

## 《原子力防災訓練を実施しました》

1月30日、宮城県などの関係自治体※が主催する令和4年度原子力防災訓練に併せて、当発電所においても対応力向上を目的とする訓練を実施しました。今回は、大規模な地震により、女川2号機の機器が故障し、原子炉の冷却機能が喪失することなどを想定して、発電所の対策本部の設置をはじめとした各種訓練を行いました。

### 実施した訓練(一例)

- 発電所対策本部の設置および事故拡大防止の対応指揮
- 可搬型モニタリングポストによる周辺の放射線量測定
- 大容量電源装置による電源の確保 など

※女川町、石巻市、登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町



地震発生直後に発電所の状況を確認する対策本部

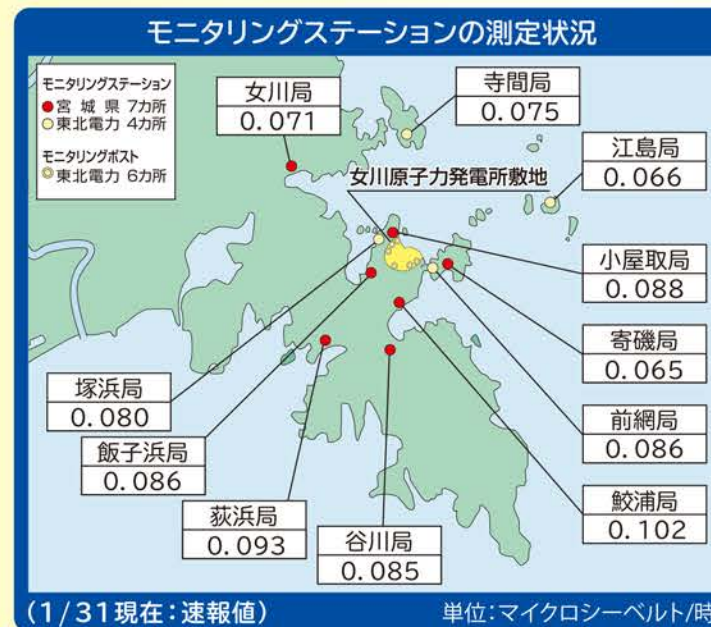


発電所の敷地境界付近に可搬型モニタリングポストを設置し、放射線量を測定

## 《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※<sup>1</sup>やモニタリングステーション※<sup>2</sup>で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの2023年1月31日の測定値は、最大で0.047マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



(参考)モニタリングポストの最小値と最大値※<sup>3</sup>

〈東北地方太平洋沖地震発生日〉	測定値
2011年3月11日	0.027~0.064
〈地震発生後最大値〉	
2011年3月13日	1.8~21※ <sup>4</sup>
〈地震発生から2年と至近2年の(4/1)値および前月値〉	
2012年4月1日	0.063~0.098
2013年4月1日	0.055~0.076
2021年4月1日	0.034~0.047
2022年4月1日	0.033~0.045
2023年1月1日	0.034~0.050
2023年1月31日	0.035~0.047

単位:マイクロシーベルト/時

※<sup>1</sup> モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されています。

※<sup>2</sup> モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。

※<sup>3</sup> モニタリングポストの測定値は、宇宙線(宇宙空間を飛び交う高エネルギーの放射線)の影響分が含まれないため、モニタリングステーションの測定値より0.02~0.04マイクロシーベルト/時程度低い測定値となっています。

※<sup>4</sup> 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

## 《「とびだす絵本の世界展」を開催します》

女川原子力発電所地域総合事務所では、とびだす絵本など世界のしかけ絵本約70点を展示する「とびだす絵本の世界展」を開催します。ぜひ皆さまお誘いあわせのうえお越しください。

### 手動めくり機コーナー

本に触れずにページがめくれます!



### 自由に触れるコーナー

「とびだす絵本」に実際に触って鑑賞できるコーナーです。



### 大型ジオラマコーナー

1冊の書籍を開くと驚くほどの大型立体ジオラマが現れます。



マッシュー・ラインハルト作▲ハリーポッター「ホグワーツ魔法魔術学校」



▲ロタール・メッゲンデルファー作「シテイ・パーク(都市公園)」19世紀のヨーロッパの都市公園を表現したパノラマ絵本。

入場無料

2023年  
期間 3/14(水)~26(日)  
10:00~16:00

▲ロバート・サブダ作「不思議の国のアリス」ルイス・キャロルの児童小説。このトランプのシーンは物語を象徴するアリスが裁判にかけられる場面です。

会場

女川原子力発電所地域総合事務所

女川町女川二丁目15-1 TEL0225-54-3387

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、入場制限を行う場合がございます。



再生紙を利用しています